

一般質問 **ママが聞きたい!**

町政を問う

議長



一般質問は、町の行政全般にわたって理事者の施政を問うことができる基本的な権利です。紙面の都合上すべてを載せることはできませんので、一部を掲載します。

※質問及び答弁の詳細については、会議録をご覧ください。なお会議録は、3月上旬に町施設のサービスカウンターに配置し、広陵町ホームページに掲載する予定です。

八代基次議員

清掃センターの現状と問題について

問 平成22年10月25日の読売新聞の報道によるとごみ固化化燃料（RDF）式の全国自治体50施設のうち、26施設の経営が苦しくなっており、なかには稼働休止した施設もあるという。本町の清掃センターはそれによく似たRDF炭化方式であり、順調に稼働していると聞いているが心配している。（住民の方も心配してあった。）担当部局も十分承知のことと思うが、施設稼働の現状、問題点、対策等説明願いたい。

平岡町長 広陵町の施設はご指摘のごとくRDF炭化方式であり、炭化物の製造量は報道の処理方式に比べ、1/4と少なく製造した炭化物は建設入札時の確認書に基づき、すべて栗本鐵工所に売却しています。処理コストについては高度な環境対策を遵守した施設として運営しています。処理費用も焼却処理方式と変わらない状況です。今後も環境を最重点に安全、安心かつ経済的な運営を行ってまいります。

自治体ネット競売(官公庁オークション)について

問 不用になった公有財産（不動産・備品・車等）を有利に処分（高値売却処分）するため、インターネットヤフーの官公庁オークションを利用する自治体が県内で増えている。平成19年に上牧町に初導入以来、この3年間で利用実績のある自治体は県と17市町村に広がっている。

(1)この官公庁オークションを理事者はどのように考えているのか。

(2)利用実績はあるのか。また、計画をしているものがあるのか。

平岡町長 ヤフー（株）の提供するシステムとして差し押さえ物件を売却する「インターネット公売システム」と保有財産を売却する「公有財産売却システム」があります。本町は前者に登録をしており、本年2月、差し押さえ物件を公売した実績があります。「公有財産売却システム」も登録が必要であり、今後、町有地・備品・車輛等の売却必要時にはインターネット利用も含めて、有利な売却方法を研究いたします。

